

KODOMO NO SIRO NEWS

こどもの城

ニュース

2000.3.15 No. 103 発行/(こどもの城)広報部 ☎03-3797-5666
〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-53-1



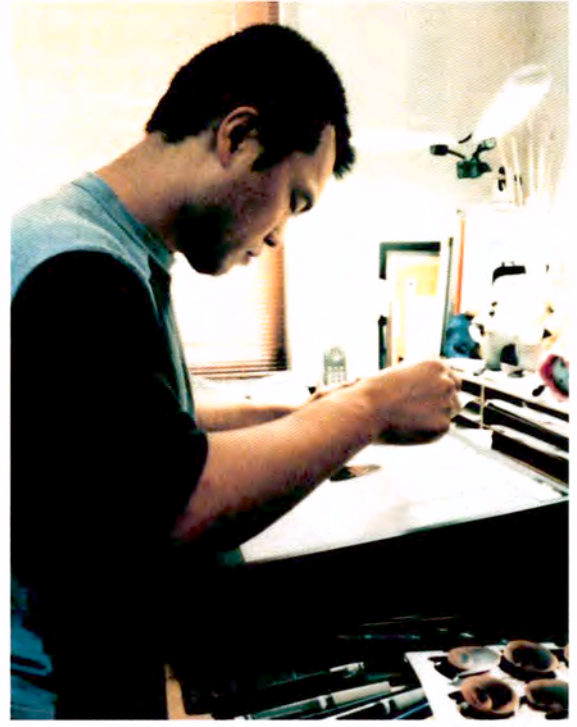
「やみんごは」

木の葉がまだ緑にならないころ、さびしい林の枝に、黄色のふさ状の花がたくさんぶらさがります。キブシといいます。キブシのブシとは、ヌルデという植物の若芽や若葉につく虫こぶを付子(ぶし)とよんで、葉や染め物、あるいは昔はおはぐろといって、歯を黒く染めるものの代用品として使われたことからついた名前です。だから木のブシでキブシ。植物の名前は意外とかたんにつけられていますね。(こどもの国=横浜)

春休み こどもの城映画劇場 アニメーション作家 山村浩二作品集

“うごき”のおもしろさ ふしぎな“キャラクター”

“みる、きく、さわる——感じる(あそび)”がいっぱいの、[こどもの城]の春休み特別期間は、3月25日から4月5日まで(開館時間は午前10時～午後5時30分)。いろいろな遊びにチャレンジして、いろいろな体験をしてもらおうと、いろいろなプログラムを用意しています。そのなかから、「こどもの城映画劇場アニメーション作家 山村浩二作品集」を紹介します。山村さんは、NHK教育テレビで放送された短編アニメーション『カロとピヨブト』などの子ども向けの作品のほか、CM用作品なども制作。作品は、国内外の映画祭で受賞するなど、高い評価をえています。



山村浩二さんの話

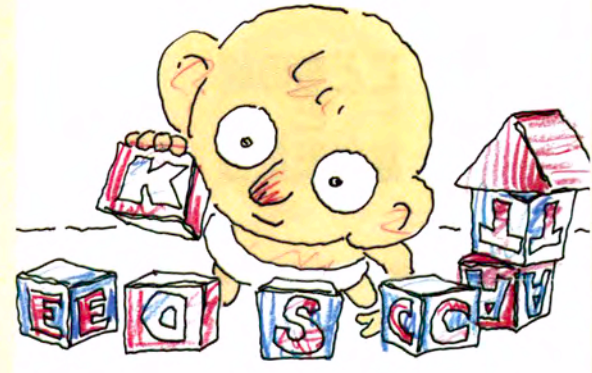
『キッズキャッスル』は動きの楽しさを中心に幼児でも楽しめるように、そして『キップリング Jr.』は絵画的で大きい子向けという気持ちで作ったんですが、上映してみると、『キッズ—』は大きい子の反応がよかったんです。子どもにとっては、すべてが初めて。だから、いろいろなことに、おどろいてくれるし、受け入れてくれるものをもっています。“子ども向け”と考えるのは、おとなのひとりよがりかもしれません。ほくは、自分がどんな映像を見たいかを考えて作っています。できた作品のなかから、それぞれの子どもたちにうけてほしいと思っています。

『キッズキャッスル』

Aプログラム

山村浩二さんの話

アニメーションを作ってきたのは、“絵が動くふしぎ”やその原理に興味をもったから。小さいころから、絵に強い興味をもっていたので、絵画や美術としてもおもしろい映画をめざしていきたいと思っています。子どもは、純粋に映像(動きや画面など)を楽しんでくれます。ドラマ(ストーリー)を楽しめるようになるのは、少し大きくなってからではないでしょうか。



『キッズキャッスル』(5分) おもちゃで遊んでいると—いろいろな考えがうかんで、どんどん大きく、ふくらんでいきます。声を使った“音”や音楽も楽しい作品です。

『パベルの本』(5分) バス停にわすれられた“本”。そのなかには、なんとたかさんの本がつまっていました。1冊とりだして開いてみると—

『カロとピヨブト』(15分) カロとピヨブトは2羽の小鳥。2羽で家を作る「おうち」、ハイキングのおべんとうを食べる「サンドイッチ」、雨の日を外を見ているうちに空想の世界がひろがる「あめのひ」—ほのぼのしたストーリーの3作品。

『キップリング Jr.』(15分) 子犬のキップリング君は、いろいろなものに興味をもっています。今日は、虫たちの楽園について、知らない町へ迷いこんでしまいました。

山村浩二さんの話

日常感じているささいなことを大切にしています。そのため、“写実”に注意をはらい、ひとりひとりのキャラクターが“生きている”ことを大切にしています。そして、画面をじっとみつめて、そこからなにかを感じることが出来る部分—見る人がなにかを発見する部分を残していきたいと思っています。五感のいろいろなものを作品のなかで表現していきたいと考えています。

『どっちにする?』



Bプログラム

『マーチングマーチ』(3分) イチ、ニッ、サン、シッ! 子どもたちが足を高くあげながら、元気いっぱいに行進していきます。いつも見ている町なみも、ちょっとちがって見えるかもしれないよ。

『バクジ』(7分) “バクジ”は、山村さんが作ったオリジナルのキャラクター。魚から進化したふしぎな生き物。その家族がひきおこす、1分間の短いお話を数話あつめて上映します。

『どっちにする?』(10分) 山村さんと小学校3~6年生8人が協力して行った、アニメーション作りのワークショップ「ジュニア・ディレクターズ会議」の作品。シカゴ国際児童映画祭'99でグランプリを受賞しました。

『どっちにする? メーキングビデオ』(監督=鎌仲ひとみ/15分) ワークショップ「ジュニア・ディレクターズ会議」のドキュメント。山村さんと子どもたちの作品作りのようすが、とらえられています。



『キップリング Jr.』

山村浩二さんの話

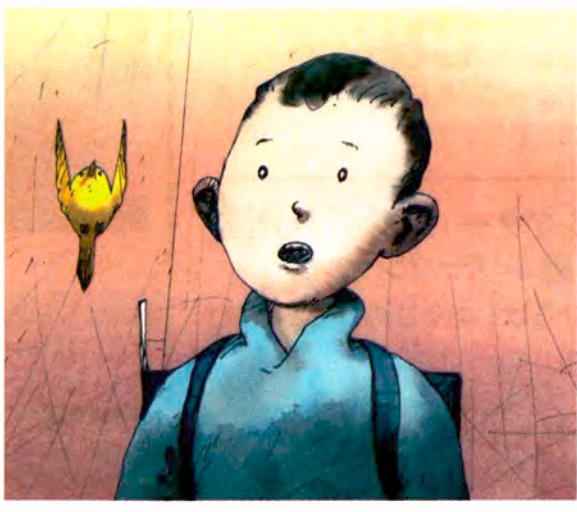
いろいろな映像があふれています。ボクの作品だけではなく、テレビなどでは放送していないような作品もいっぱいあるので、まずはいろいろなものを見て、そして、自分で選んで見ていけるような“目”をもってほしいと思います。

『アニメーション作家 山村浩二作品集』上映時間

	11時30分	1時30分	2時30分	3時30分
25日	A	B	A	C
26日	A	C	A	B
27日	A	B	A	C
28日	A	C	A	B
29日	A	B	A	C
30日	A	C	A	B
31日	A	B	A	C

上映の詳細については、こどもの城AV事業部(☎03-3797-5664)へ。

『ふしぎなエレベーター』



Cプログラム

『SONG OF NUMBERS (数字の歌)』(3分) “数字”が、まるで生きているように、英語の歌にあわせてダンスをする楽しい作品。

『DO-RE-MI (ドレミの歌)』(4分) 生まれたばかりのヒヨコたちが、「ドレミの歌」にあわせて一列にならんだり、走ったり、おどったり—

『ふしぎなエレベーター』(8分) 少年をのせたエレベーターは、地下深くへとおりていきます。そこで少年が見たものは—。国際アニメーションフェスティバル広島大会こどものためのアニメーション第1位作品。

『中村一義 ジュビリーPV』(5分30秒) 人気アーティスト・中村一義の歌の世界をえがいた、ミュージック・ビデオ。

『金魚の一生』(監督=犬童一心/20分) 日本映画監督協会新人賞を受賞した犬童一心監督の作品。実写(ふつうの映画のように撮影したもの)とアニメーションを合成した作品。生まれてから、金魚つりの金魚となって子どもにつられて、小さな金魚はちに入れられ—1びきの金魚の目からみた人間の世界。忘れていた子どものころがよみがえります。



夢をかたらしに
信頼と創造の富士通

富士通のパソコン

FMVデスクパワー & ビブロ。

**FMV
DESKPOWER**

**FMV
BIBLO**

Windows®98搭載。

FAX 本広島の製品カタログを FAXにてお送りします。 千葉: 043-299-3642 大阪: 06-6949-3270 (資料番号/デスクパワー:1141、ビブロ:1151) <http://www.fmworld.ne.jp/>

【こどもの城】の春休み特別期間 3月25日～4月5日

みるきくさわる 感じる あそび

【こどもの城】の春休み特別期間は、3月25日～4月5日(開館時間は、午前10時～午後5時30分)。スポーツ、造形、音楽など、いろいろな遊びのプログラムを用意しています。進級や進学の前休みの休みの、子どもたちもいちばんのんびりできる時。元気よくいろいろな遊びにチャレンジして、おもしろいこと、楽しいこと、ふしぎなこと—などを見つけてください。自分自身の意外な一面も見つかるかもしれません。

竹体験ワークショップ「造形・竹づくし2」

切ったり、曲げたり、穴をあけたり、竹を使って新しい竹の玩具を作ります。

「いないいないバンプー」(親子) / 「タケターン」(新小2～) / 「カタカタケ」(新小4～)

○3月18日～4月5日(3月21日は休館) / 造形スタジオ



竹体験ワークショップ「いないいないバンプー」(左)、「タケターン」(右)、「カタカタケ」(中)

似顔絵ペインター

パソコンカメラで撮った自分の顔や友だちの顔をコンピュータでなぞって似顔絵を描く楽しいグラフィックス遊び。

○3月18日～4月5日(3月21日は休館) / パソコンルーム

春休み人形劇フェア

フリーホールで家族で楽しめるゆかいな人形劇を日替わりで公演します。

○3月25日「へっこきじいさん」(バットシアターおまけ)
26日「ぬればやまのちいさなにんじや」(人形芝居くりちゃん)
27日「こいぬのホビーとのらねこくん」(クレヨンカンパニー)

みんなでならそう 春のとりふえ

～手作り楽器のワークショップ

フィルムケースを使って「回す鳥笛」「カモを呼ぶ笛」を作るワークショップ。対象=新1年生～(各回30人/当日受付)。
○4月1～5日 / Bスタジオ

みんなでおどれ 春ダンス!

“春だから元気におどろう! みんなの得意なダンスをみつけてみよう!”。アフリカンリズム、サンバ、フォークダンス、ヒップホップなどさまざまなリズムにあわせてダンスタイム。
○3月25日～4月5日 / 音楽ロビー

うたってハッピー

バンドの生演奏にあわせて、歌ったり、踊ったり、太鼓をたたいてみんなで盛り上がりましょう! おなじみの童謡や人気のアニメソングなどを演奏します。
○3月25日～4月5日 / 音楽ロビー

いろいろ楽器コンサート

アフリカの太鼓、インドネシアのアンクルン、カリブのステールドラム、ブラジルのサンバなど、世界各地の音楽を生演奏で紹介するミニコンサート。
○3月25日～4月5日 / 音楽ロビー

ニッサンゆかいな絵本と童話展「春 はる コラージュ」

第15回ニッサン童話と絵本のグランプリ入賞作品の原画展と、いろいろな紙をはって作品を作る“コラージュ”のワー

クショップ。

○3月25日～4月5日 / ギャラリー

みんなのからだは芸術品! 動いて感じるからだのしくみ

からだはひとつの小宇宙! 走ると心臓がドキドキ、息がゼエゼエ、汗がポタポタ……。なぜなんだろうと不思議なことがいっぱい。楽しく体を動かしながら、体のしくみを知る体感プログラムです。
○3月25日～4月5日 / 体育室

こどもの城映画劇場 アニメーション作家 山村浩二作品集

(表面参照)

クラシック映画劇場

「キッド」「黄金狂時代」「キング・コング」「類人猿ターザン」など、サイレントからトーキーにいたるクラシック映画の名作、話題作のビデオを上映。お父さん、お母さんも楽しめます。
○4月1～5日 / フリーホール



みんなでおどれ 春ダンス!

0～3歳の子どもたちが親子でゆったりと楽しめるスペース

「ゆったり親子のおんがく園」(3月25日～4月5日 / Aスタジオ) や絵本やおもちゃのある静かな「1・2歳児の遊び場」(3月25・26、4月1・2日 / 保育室2)のほか、プレイホール、コンピュータプレイルーム、ビデオライブラリー、屋上遊園、プレイポートなどもあります。

平成12年度「児童福祉週間」標語
見つけよう こどもの笑顔 わたしの笑顔

昭和二十一年(一九四七年)から、毎年五月五日の「こどもの日」から一週間を「児童福祉週間」と定め、子どもたちを対象とした催しなどをおこなって児童福祉の向上に努めています。毎年、厚生省(こども未来財団)全国社会福祉協議会が主催して、「児童福祉週間」の標語を公募しています。平成11年度は、長野県の中学生、郷津らつるさんの「見つけよう こどもの笑顔 わたしの笑顔」が選ばれました。

平成12年度(こどもの城) 講座・クラブ受講生募集中

4月から始まる、平成12年度第1期の【こどもの城】の講座・クラブの受講生を先着順で募集しています。まだ、定員によゆうのあるコースもあります。詳細は講座受付係【☎03-3797-5666】へお問い合わせください。

5～8か月の赤ちゃんとその保護者を対象に 4月20日に新講習会「季節の離乳食」

新年度から、5～8か月の赤ちゃんとその保護者を対象とした「季節の離乳食～春・夏・秋・冬」の講習会がスタートします。

初めての離乳食は、なにかと心配です。いつごろから、どんなものを与えればいいのか、硬さ(柔らかさ)はどのくらいがよいのか、手作りするにはどうしたらよいか—などなど悩んだりしがちです。この講習会では、離乳食を考え始めるころのお母さんたちを対象にしたもので、小児保健部の管理栄養士が実例を示しながら指導にあたります。

第1回の「春コース」は、下記の要領で行われます。お問い合わせ・お申し込みは、【こどもの城】小児保健部【☎03-3797-5667】へ。
○対象=5～8か月(平成11年8月20日～11月20日生まれ)の赤ちゃん

と保護者。

- 日時=4月20日 午後1時30分～2時30分。
- 定員=10組(先着順)。
- 加費=2,000円。
- 申し込み方法=電話あるいは直接小児保健部窓口へ。
- ※7月13日(夏)、10月26日(秋)、平成13年1月25日(冬)にも「季節の離乳食」を開催する予定です。

“ひなまつり”テーマに プレイホールでウォークラリー

難しかった!? 絵探しの課題

「みんなでひなまつり～おひなまつりであそんじゃおう」が、2月26・27日にプレイホールで行われました。今回は、プレイホール各所に設けられた3つの課題をクリアして回る

プログラム。すべてをクリアすると、千代紙で角香箱(つのこうばこ)を折り、ひなあられがもらえます。参加者は受付で、ひしもちにちなんだ3色の中から1枚のカードをもらい、そこに「みんなでひなまつり～おひなまつりであそんじゃおう」記された“指令”に従って課題を探しにでかけます。

三人官女の持ち物や同じ形・色のおひなさまの絵を探したり、違う色のカードを持った人を探して声をかけて3色のひしもちを完成させたり、具合合わせひな段積み(ひな飾りの絵を描いた空きカンを積み上げ、3段飾りや5段飾り、7段飾りを作る)などのゲームに挑戦したりしました。

ボランティアが集まってパネルシアター・人形劇の公演と“パクパク人形”を作って、遊ぶワークショップ

3月19・20日にフリーホールで「ひらけ! あそびのおもちゃ箱」を開催しています。

今回は、人形劇やパネルシアターのグループが中心。公演と人形作りのワークショップ、作った人形で遊ぶ参加劇の3つを柱にしたプログラムを行います。

時間は午前11時～午後5時。人形劇やパネルシアターの公演(2時と3時の2回)とみんなで楽しむ参加劇の時間以外は、紙コップの“パクパク人形”作りのワークショップを行います。



青山劇場

●ザ・コンボイショウ Vol.18 「新・タイムトンネル」
▽3月26日～4月9日 全席指定7,350円
▽作・構成・演出=今村ねずみ 出演=ザ・コンボイ

●明治生命ミュージカル「アニー」
▽4月21日～5月14日 全席指定7,800円、A席=5,800円(4月26日、5月12日の見公演のみS席=5,800円、A席=4,800円)
▽3月20日=合唱・リトミック
▽入場無料(当日配付する入場整理券とこどもの城入館券が必要)

青山円形劇場

●JOVI JOVA LIVE Monkey Circle
▽3月2～17日 全席指定3,500円(当日=4,000円)
●こどもの城音楽クラブ合同コンサート「ほくらのサウンド2000」
▽3月18日=和太鼓・レッツプレイサンバ

こどもの城となかまたち 平成12年度こどもの城児童厚生員等実技指導講習会 新年度も通い講習1回と2回の宿泊講習会を予定

平成12年度のこどもの城児童厚生員等実技指導講習会は、内容については現在企画ですが、下記の日程で開催されることになりました。

例年通り、2日間の通いの講習を1回(5月)と2泊3日の宿泊講習を2回(10月と13年1月)の計3回

の講習会を開催する予定です。会場はいずれも【こどもの城】で、講習会の内容の詳細は、それぞれ開催日の約1か月前にお知らせ。電話で先着順に受け付けます。講習会の開催日程は下記のとおりです。各回の講習会のテーマ・受講料等の詳細は、企画研修部【☎03-3797-5665】へお問い合わせください。

4月の「わいわいスタジオ」

ミニコンサートやワークショップなど、いろいろな“音楽”を楽しみます。1時30分、3時30分 / 4階Bスタジオ

■4月9日 「おんがくがスキ!」
音楽が大好きな「ガドガド」のお兄さんたちが集まって、音楽にあわせて手遊びや歌遊び、スプーンや“おしゃべりする太鼓”などのおもしろ楽器の演奏—つぎつぎに、いろいろな“おんがく”が飛びだすバラエティショー。

4月の「不思議な映像実験室」
4月【こどもの城映画劇場】をお休みして、映像遊びのワークショップ「不思議な映像実験室」を開催します。
11時～12時、1時30分～2時30分、3時30分～4時30分 / 4階Bスタジオ

■4月16日 「ピンホールカメラをつくらう」
レンズの代りに小さな針穴(ピンホール)を使うと、外の風景を写しとることができます。どんなふうに見えるかな?
■4月23日 「ソーマトロフをつくらう」
円盤のような厚紙の裏と表に絵を描いて、それが交互に見えるように素早く回転させると、2つの絵が重なって見えます。“残像”という人間の目(見る)の仕組みを利用した視覚玩具の1つです。

▽3月19日=①リズム・ムービング、バーカッションアンサンブル ②三味線・ガムラン・エレクトリックアンサンブル
▽3月20日=合唱・リトミック
▽入場無料(当日配付する入場整理券とこどもの城入館券が必要)

●こどもの城ファミリーコンサート 五線譜のなかの動物たち「バリのいんげん豆II」
▽3月23日～4月3日 全席指定2,800円(全席自由・定員制) 構成=光瀬名瑠子 出演=吉田雅之 出演=山本隆則、光瀬名瑠子、白井博之、児真順子、伊藤エイミ—まじか

●遊・機械スペシャルPRESENTS
【S エース-記憶のけもの—】

▽4月7～20日 全席指定4,500円(前売、当日共全席指定) 構成・演出=白井見マ脚本=木内宏昌 出演=萩原聖人、西田尚美、白井見
●ホムス・トゥオヤル・ホムスは歌う
▽4月21日 全席指定3,000円(当日=3,500円) 出演=イヴァン・アレクセイエフ、スプリドン・シレーギン、フェドラー・コーコレヴァ、アリビナ・シェクチャリヨバ、オリガ・ドゥルージナヤ
●鶴瓶前2000
▽4月22～26日 全席指定3,150円(前売、当日全席指定) 出演=笑福亭鶴瓶
●ご予約・お問い合わせは、青山劇場予約センター【☎03-3797-1100】へ。

親と保育者の共同企画 ファミリーフェア終わる

2月5日にギャラリーと保育室で開かれた、保育の「ファミリーフェア」。今回もたくさんの親子が参加して、にぎやかなイベントとなりました。同時に「保育活動展」(1月29日～2月5日)も開催されました。



こどもの城の映像あそびの集大成!!

みる・しる・つくる アニメーション・キット

こどもの城1F売店にて 発売中

- みる・しる・つくる アニメーション・キット 一般販売価格 7,500円 業務価格 15,000円
- つくるキットのみ 1,500円
- みる オリジナルアニメ「キップリングJr.」「キッスキャッスル」と“うごき”の秘密をさぐる「アニメーションのひみつ」を収録したビデオソフト。
- しる アニメーションのできるまでを解説した本。これ一冊でアニメ博士になれる!
- つくる 4つの映像おもちゃが簡単な紙工作でつくれる。ステキなイラストの見本付。

通信販売での購入をご希望の方はこどもの城AV事業部までお問い合わせください。phone:03-3797-5664